



令和4年7月20日 (No.5)

小金井市立南小学校

TEL 042-383-1149

くじらぐも 042-385-6310



学校 HP

## 1学期を振り返って

校長 檀原 延和

終業式を終え、明日から42日間の長い夏休みが始まります。保護者の皆様におかれましては、この1学期の間、本校の教育活動や感染予防対策等をはじめ、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

本日、教室では、担任から子供たち一人一人に言葉を添えながら「あゆみ」が手渡されたことと思います。ご家庭におかれましても、1学期の子供たちの頑張ったこと、嬉しかったことなどについて、ゆっくり話を聞きながら、成長を振り返り、たくさん褒めていただければ幸いです。そして、個人面談の際に、担任から学校での様子をお伝えし、お子様の成長や課題について共有させていただきたいと思っております。良さを認め、褒めて伸ばすことに重点をおき、課題は子供自身の気づきを大切にし、自覚できるようにしていければと考えています。

1学期は、6月頃までは新型コロナウイルス感染者の減少傾向が続き、南小まつりや校外学習、たてわり班活動、運動朝会、クラブ活動など、ほぼ計画通りに実施することができました。どの学年の子供たちも、日々の授業や様々な行事に全力で取り組む姿が見られたことは大きな成果でした。学校の大黒柱は、やはり6年生です。コロナ禍によるブランクの長い行事もありましたが、最高学年として下級生をしっかりリードしてくれました。たてわり班活動では、毎回、活動内容を考え、1～5年生が楽しめるようにリーダーシップと気配りを忘れずに取り組んでいました。また、1年生のお世話係では、登校見守りや教室での朝の準備の補助など、6年生一人一人が自分の役割をしっかり自覚して取り組んでいる姿がとても素晴らしかったです。その姿がお手本となって、5年生もサブリーダーとして委員会活動やクラブ活動などで積極的に活動する姿が見られました。そして、どの学年でも生き生きと充実した活動をする事ができた1学期でした。

これらの背景として、各ご家庭のご協力や南小教職員のチームワークが発揮されたことに加え、南小PTA「みなみの会」を中心とする支援体制の存在が大きかったと思います。「くじらっ子」や「見守りボランティア」、「消毒ボランティア」、朝の読み聞かせ、「エコボランティア」給食試食会、「おやじの会」など、学校だけでは十分に手が回らないところをいろいろサポートしていただきました。今年度、新たに依頼した「プール見守りボランティア」では、依頼後すぐに30名の保護者がボランティア登録していただき、毎回数名の保護者の方が見守りにきてくださいました。シャワー後に思わず走ってしまう子供たちへの声掛けやプール内の児童の見守りをはじめ、プールサイドやプールのごみ取り、熱いプールサイドの水まきなどをしていただきました。多くの大人の目で子供たちを見守っていただきとても助かりました。また、プールでの熱中症対策のために遮光ネットの取り付けにもご協力いただきました。

3年ぶりに行われた給食試食会では、「みなみの会」で運営ボランティアを募っていただいたおかげで、153名の保護者の方たちが参加する盛大な試食会を行うことができました。さらに、12月10日に行われる予定の「南小フェスティバル」に向けての準備も始まりました。「できる人ができる時にできることをやる」を合言葉に、「みなみの会」の皆様が加辺会長を中心に、子供たちの健やかな成長と笑顔のために、精力的に活動しサポートしていただいていることに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。また、本校は、放課後子ども教室の活動が大変充実していますが、地域学校協働活動の新事業として、地域未来塾の準備も進めていただいています。校庭での遊びに加え、新たな居場所づくりができることに期待が膨らみます。

明日から夏休み、子供たちは、ご家庭や地域で過ごす時間が長くなります。ご家族での時間を大切にさせていただくとともに、地域全体で子供たちの見守りをお願いできればと思います。そして、9月1日に、一回り大きく成長した元気な子供たちに会えることを楽しみにしています。